

黒漆蒔文地沢瀉に美紋時絵鞍轡重文（橋徳川家関係資料当館蔵）

徳川家の傑作馬具。

2024 10/5 SAT → 11/24 SUN

主催：茨城県立歴史館 後援：NHK水戸放送局、(株)LuckyFM茨城放送、(株)茨城新聞社、読売新聞水戸支局、朝日新聞水戸総局、毎日新聞水戸支局、産経新聞社水戸支局、東京新聞水戸支局、水戸市教育委員会、(一社)茨城県観光物産協会、(一社)水戸観光コンベンション協会  
休館日：月曜日（祝日の場合はその翌日） 開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）  
入館料：一般 690円（550円） 満70歳以上 350円（280円）  
※（ ）内は20名以上の団体料金。  
入館無料：高校生以下／身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方と付き添いの方1名

茨城県立歴史館  
IBARAKI PREFECTURAL ARCHIVES AND HISTORY MUSEUM  
〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-1-15 Tel.029-225-4425 https://fekishikan-ibk.jp

# 名品、歴史館の半世紀

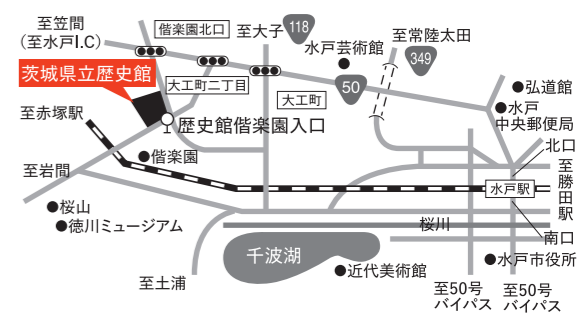
開館50周年記念特別展

# 名品、歴史館の半世紀

開館50周年記念特別展

[ 関連イベント ]

- 講演会**  
日時：10月26日（土）14:00～  
会場：歴史館講堂  
講師：阿久津 久氏（元当館学芸部長）  
演題：「歴史館の歩みとこれから」
- みどころ解説**  
日時：考古編／10月12日（土）、民俗編／10月19日（土）、歴史編／11月9日（土）、美術工芸編／11月16日（土）  
各日14:00～  
会場：第3・4展示室
- ポスターでふりかえる歴史館の半世紀**  
日時：会期中  
会場：2Fギャラリー
- 名品ゾクゾククイズラリー**  
日時：会期中  
会場：第3・4展示室 ※いずれも要入館券。



交通のご案内  
◎茨城交通バス（水戸駅北口4番のりば）「桜川西団地」行きなど借楽園方面行き乗車約10分、「歴史館借楽園入口」下車、徒歩2分  
◎常磐自動車道水戸インターから約7km、車で15分

# 国宝1件 国重文32件 集結。

令和6年、茨城県立歴史館は開館50年という節目を迎えます。そこで本展では、歴史館が所蔵する国指定重要文化財「一橋徳川家関係資料」や「行方市三味塚古墳出土資料」をはじめとするコレクションから、特筆すべき品々を厳選して公開します。また、当館のコレクションだけでなく、過去の展覧会で特に好評を博し、再展示の要望が強い史資料を再度借用し出陳します。

歴史館の半世紀を彩った名品の数々が、一堂に会するこの機会をどうぞお見逃しなく。

## 狩野派の 大家、繊細なる筆法。



舞鶴図 狩野常信筆 (国重文、一橋徳川家関連資料、当館蔵)



TNM images/archives

## 乱舞する葛 連なる果実。

葡萄図 立原杏所筆  
(国重文、東京国立博物館蔵)

歴史館の半世紀を  
彩った名品の数々。

# 名品 歴史館の 半世紀

開館50周年記念特別展



人面付注口土器  
(国重文、辰馬考古資料館蔵)

その顔は、  
何を意味  
するのか。

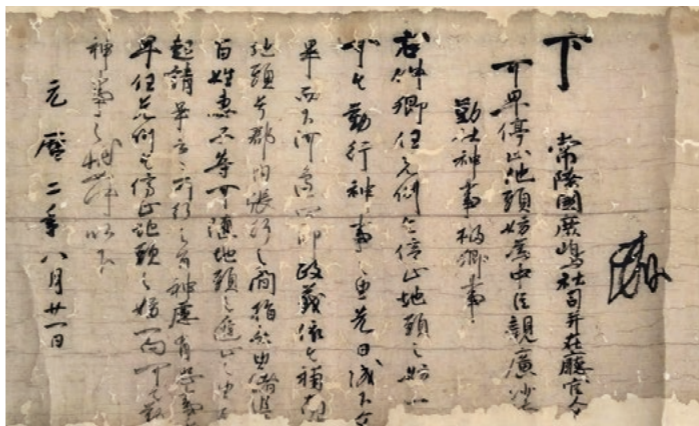
## 16の聖者、 どこしえに。

十六羅漢像 第一尊者  
(国重文、金龍寺蔵(当館寄託))



## 新時代の、 幕開け。

## 鎌倉殿、 判決を下す。



源頼朝下文(鹿島神宮文書) (茨城県指定文化財、鹿島神宮蔵(当館寄託))

## 受け継がれる、 あやかしの影。

## 水戸藩祖、 徳川頼房 奉納。



太刀 銘 則包  
附黒漆塗菊桐紋散金蒔絵  
糸巻太刀拵  
(国重文、水戸東照宮蔵(当館寄託))

河童の手  
(土浦市佐野子区)



大政奉還上意書  
(国重文、一橋徳川家関連資料、当館蔵)

